

和歌山県有床診療所協議会会員事務局より会員の皆様へ

(2024. 6. 8)

文責：辻 興

いつも当協議会運営に際し会員の皆様のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。お陰をもちまして、6月1日に「令和6年度第30回和有協定時社員総会」を無事開催させて頂き、全協議事項をすべて承認頂くことが出来ました。本当にどうもありがとうございました。総会開催におきましては法人事務局の風神会計事務所様の多大なるご支援を賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。

「令和6年度第30回一般社団法人和歌山県有床診療所協議会・定時社員総会」議事録抜粋

日時 令和6年6月1日(土)

場所 和歌山市・法人事務局(風神会計事務所内)

出席者 A会員 13名 B会員 5名 (書面提出者含め全員出席)

【報告事項】

令和元年度事業監査報告

木下欣也監事による令和5年度事業監査が令和6年5月10日に実施され、報告がなされた。

【協議事項】

第1号議案 令和5年度事業報告について

和歌山県有床診療所協議会定款第14条の規定に基づき、令和4年度(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)に実施した事業実施状況について社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

第2号議案 令和5年度決算について

和歌山県有床診療所協議会定款第14条の規定に基づき、令和4年度決算について社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

第3号議案 令和6年度事業計画について

和歌山県有床診療所協議会定款第14条の規定に基づき、令和5年度に実施予定の次の事業について社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

《令和5年度事業計画》

- COVID19の5類感染症移行下において、院内感染防止対策に努めながら新型コロナワクチン接種等、各有床診療所で可能な範囲で新型コロナ診療への協力が出来る様、会員相互の情報共有と協力、支援を行なう。
- COVID19の5類感染症移行下において、様々な行政施策に対応する為、新たに設立した「事務部会」

を活用し、会員事務部門相互の情報共有と協力、支援を行なう。

3. コロナ禍における地域での病床不足に対し、院内感染防止に努めながら、地域における後方ベッドとしての有床診療所病床有効活用を行なう。

4. 県下有床診療所が担っている病床機能の周知と更なる有効活用に向けて、県民や行政に情報発信を行なう。

5. 全国有床診療所連絡協議会との連携のもと、次世代に継承・永続可能な経営環境実現に向け、担っている役割に相応しい入院基本料引上げを求める。

6. 協議会ホームページを活用し、各会員が地域で担っている役割を発信し、12月4日の「有床診療所の日」記念行事等を用いた広報活動を促進する。

7. 県下有床診療所の一致団結と情報共有、意見の集約と将来展望構築の為、更なる会員増強を目指す。

第4号議案 令和6年度予算について

和歌山県有床診療所協議会定款第14条の規定に基づき、令和5年度予算について社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

第5号議案 任意団体「全国有床診療所連絡協議会」の「一般社団法人全国有床診療所協議会」と「有床診療所医師連盟」への移行に伴う和有協会員の両会員への移行と両会費の徴収について

第5号議案-①

令和6年度和有協総会において任意団体「全国有床診療所連絡協議会」会員の「一般社団法人全国有床診療所協議会」と「有床診療所医師連盟」への和有協全会員の移行を実施してよいか議案を提出して議決してよいか社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

第5号議案-②

令和6年度和有協総会において、これまで通りA会員20000円、B会員10000円を和有協にて徴収し、今年度からは一般社団法人全有協にA会員15000円、B会員5000円、有診医師連盟にA会員5000円、B会員5000円の年会費を分割して振込してよいか社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

第5号議案-③

任意団体「全国有床診療所連絡協議会」会員の「一般社団法人全国有床診療所協議会」と「有床診療所医師連盟」への和有協全会員の移行と、A会員20000円、B会員10000円を和有協にて徴収し、今年度からは一般社団法人全有協にA会員15000円、B会員5000円、有診医師連盟にA会員5000円、B会員5000円の年会費を分割して振込することによる「定款」「会費規定」「A会員年会費引落同意書」「B会員年会費引落同意書」等の関連書類の改定を実施してよいか社員の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。